

共通一第5号様式 見積参加者選考調書（特定随意契約用）

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調達件名	基幹系－基盤運用および運用全体統括業務（行政データ利活用追加作業）
発注課	システム管理課
選定事業者	札幌総合情報センター株式会社

随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）

本業務は、今後整備するデータ連携基盤に向けて、基幹系情報システムからデータを抽出し、データ連携基盤へ提供するためのデータ加工方法に関する技術検証を実施するものである。

本市は、札幌総合情報センター株式会社（以下、「SNET」という）と「基幹系－基盤運用および運用全体統括業務」を締結しており、SNETが基幹系情報システムの運用・保守に関する全体の統括をしているところである。また、本市は、自治体システム標準化（以下、「標準化」という）に向けて、令和6年度より、SNETと「基幹系情報システムソフトウェア（標準準拠版）の利用許諾」を締結し、標準仕様に準拠したシステムを構築中である。

本業務を実施するにあたっては、基幹系情報システムが稼働している環境に対して、調査やデータ抽出の作業を実施するため、基幹系情報システムの運用・保守に関する全体の統括並びに標準化に係るシステムの構築及び移行に関する作業を実施しているSNETが一体的なマネジメントをする中で実施することが必要である。

SNET以外の事業者が本業務を受託した場合、基幹系情報システムが稼働している環境に対する調査やデータ抽出の作業を、SNETによる一体的なマネジメントが及ばない中で実施することとなり、基幹系情報システムの稼働や各システムの運用保守業務で実施する作業に影響を与えて本市の行政サービスの提供に問題が発生するおそれがある。また、標準化に伴う活動に対して、作業の順序やスケジュールの調整が及ばなくなるといった影響を与え、国から示された期限までに標準化を完遂することが困難となる。

以上のことから、本業務を履行できるのはSNET以外にない。

根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号